

地方創生は日本を救うか

KPIランキングで読み解く日本の未来

小川克彦＋山口信弥 著

ISBN978-4-7571-2364-9 予価:2000円 A 5判並製・224ページ(予定)

KPI(重要業績評価指標)とは?

目標の達成に向かってプロセスが適切に実行されているかどうかを計測する基準のこと。

全国の地方公共団体は、まち・ひと・しごと創生法に基づき、人口ビジョン・総合戦略を策定し、実行している。その評価にあたっては、KPIを用いているが、自治体ごとのKPI名称はバラバラのため、単純には比較できない。そこで本書は、テーマ(人口変化、雇用、結婚・子育てなど)ごとにKPIを整理し、各県を比較分析できるランキングデータに組み替えて、分析する。

目次

- 序章 地方の魅力は人だ
- 第1章 KPIで読み解く地方創生
- 第2章 KPIの分析結果
- 第3章 産業振興と起業はすべての基本だ
- 第4章 地方に移住して魅力ある生活を
- 第5章 行政も婚活に一所懸命
- 終章 地方創生と日本の未来

著者略歴

小川克彦(おがわ・かつひこ)
慶應大学環境情報学部 教授。
専門は、メディアデザイン、ネット社会論。

山口信弥(やまぐち・しんや)
日立コンサルティング・公共コンサルティング本部・ディレクター。

こんな方におすすめ

- ・地方自治体関係者
- ・地方自治体と提携するビジネスマン
- ・町おこし系のNPO関係者やコミュニティデザイナー

NTT出版株式会社

〒141-8654 東京都品川区上大崎3-1-1 JR東急目黒ビル3F
営業部 TEL:03-5434-1010 [土・日・祝日を除く]

貴店印	条件	書籍名	本体価格	ISBNコード	冊数
	新刊委託	地方創生は日本を救うか	予価:2000円	978-4-7571-2364-9	

FAX 03-5434-9200
(24時間受付中)

ご担当者名